



JASDAQ

令和2年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社ムロコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 室 雅文
(JASDAQ・コード7264)
問合せ先
役職・氏名 執行役員管理本部長 山口 誉
電 話 028-667-7122

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、令和元年11月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想について

令和2年3月期通期(累計)(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)					円 銭
	21,902	1,331	1,440	944	155.40
今回発表予想(B)	21,401	1,256	1,395	846	139.78
増減額(B-A)	△501	△75	△45	△98	-
増 減 率	△2.3	△5.6	△3.1	△10.4	-
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	20,368	2,030	2,408	1,741	281.53

2. 個別業績予想について

令和2年3月期通期(累計)(令和元年4月1日～令和2年3月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)				円 銭
	17,229	1,234	850	140.03
今回発表予想(B)	16,683	1,185	823	135.97
増減額(B-A)	△546	△49	△27	-
増 減 率	△3.2	△4.0	△3.2	-
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	17,236	2,008	1,471	237.81

3. 修正の理由

(連結業績)

令和2年3月期連結累計期間の連結業績予想につきましては、日本国内も消費税増税の駆込み需要も弱く、大型台風による水害などの影響で低調に推移したことなどにより、令和元年11月12日に公表いたしました予想に対し、売上高は2.3%減少となりました。営業利益は売上減少に伴う目減りに加え、原材料費の値上りとスクラップ価格の下落、人件費・減価償却費の増加等により5.6%減少しました。経常利益は、円高による為替差損の増加により、3.1%減少しました。結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、10.3%減少しました。

以上のように前回発表を下回る見込みとなりましたので、業績予想の通期を修正いたします。

(個別業績)

令和2年3月期累計期間の個別業績予想につきましては、令和元年11月12日に公表いたしました予想に対し、連結業績と同様の要因により売上高が減少し、原材料高等に伴うコスト増加により営業利益が減少し、円高による為替差損により経常利益及び親会社株式に帰属する当期純利益が減少しました。

以上のように前回発表を下回る見込みとなりましたので、業績予想の通期を修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上